

都道府県・ 政令指定都市名	札幌市
------------------	-----

1 男女共同参画・女性問題に関する事務を総合的に所管する組織

局部課(室)名	市民まちづくり局 男女共同参画推進室 男女共同参画課
局部長名	(職名) 市民まちづくり局長 男女共同参画推進室長
課(室)長名	(職名) 男女共同参画課長
担当職員数	8 名 (専任 8 名、兼任 名)

2 国の「男女共同参画推進本部」に相当する本庁の連絡会議(推進体制)

名称	札幌市男女共同参画行政推進会議
設置年月日・根拠	平成 59 年 5 月 12 日 根拠: 札幌市内部委員会等に関する規程
構成員 (役職名)	長: 市民まちづくり局担当副市長 副: 教育長、市民まちづくり局長 メンバー: (委員): 局長職 17名(正副委員長除く) (幹事): 関係部長職 35名(幹事長除く) (企画調整員): 関係課長職 67名 (計 119 名)
活動状況	16年度実績 幹事会 2回
	17年度予定 札幌市男女共同参画行政推進会議 1回、幹事会 2回

3 男女共同参画に関する諮問機関、懇談会等(例えば国の旧「男女共同参画審議会」に相当するもの)

会議の名称	札幌市男女共同参画審議会
設置年月日	平成15年1月1日
活動状況	16年度実績 審議会 4回: 「札幌市のDV対策の方向性について」の中間報告について、「札幌市男女共同参画さっぽろプラン年次報告書」について 他 女性への暴力に関する専門部会 8回、事業評価専門部会 1回
	17年度予定 審議会 5回 女性に対する暴力に関する専門部会 3回、事業評価部会 1回、男女共同参画センター 使用料部会 3回
構成員	15 名 (女性 8 名、男性 7 名)

4 男女共同参画に関する計画

計画期間	平成 15 年 4 月 ~ 25 年 3 月
名 称	男女共同参画さっぽろプラン
策定年月日	平成 15 年 3 月 24 日
計画の進捗状況把握の有無	有 (公表 〇・非公表 〇 / 頻度 1 年に一度) ・無
改定等の見直し	計画の基本的な考え方において計画の進捗状況や社会情勢の変化などに応じて、施策に基づく取組について適宜見直しを行うとともに、計画の施行3年後には必要な見直しを行うことを明記している。 (改定が予定されている場合、新計画の策定予定時期: 平成 年 月)

5 男女共同参画に関する条例

有の場合	名称	札幌市男女共同参画推進条例		
	議会の可決日	平成14年10月7日		
	公布日	平成14年10月7日		
	施行日	平成15年1月1日		
無の場合	制定等について検討中	< 上程状況・検討状況 >		< 予定時期 >
		議会に上程中・上程予定		平成 年 月議会
		制定に向けて検討中		平成 年度中 (月頃)
		その他検討中	あれば具体的に()	
	特に検討していない			

どちらかに○をつけてください。検討中の場合はその状況をご記入ねがいます。

調査時点コード：審議会等委員の調査時点を選び、各欄にご記入ください。
「その他」を選択された場合にはこの欄の3に調査時点をご記入ください。

1 平成17年4月1日 2 平成17年5月1日 3 その他：平成 年 月 日

6 審議会等委員への女性の登用

目 標 値	24 年度まで 40 %	年度まで %	年度まで %
根 拠	札幌市審議会等委員への女性登用促進要綱		
対象となる審議会等の範囲	法律・条例・要綱等に基づき設置する附属機関等		
目標の対象である審議会等における登用状況	調査時点コード 1	審議会等数 (117)	うち女性委員を含む審議会等数 (108)
		延総委員等数 (2,225)	延女性委員等数 (675) 女性比率 (30.3)
うち法律または政令に基づく審議会等における登用状況	調査時点コード 1	審議会等数 (26)	うち女性委員を含む審議会等数 (24)
		延総委員等数 (742)	延女性委員等数 (189) 女性比率 (25.5)
法律又は政令により地方公共団体に置かなければならない審議会等における登用状況 (＊)	調査時点コード 1	審議会等数 (13)	うち女性委員を含む審議会等数 (13)
		延総委員等数 (629)	延女性委員等数 (155) 女性比率 (24.6)
地方自治法(第180条の5)に基づく委員会等における登用状況	調査時点コード 1	委員会等数 (6)	うち女性委員を含む審議会等数 (2)
		延総委員等数 (54)	延女性委員等数 (5) 女性比率 (9.3)
目標値以外の目標設定			
人材名簿作成の有無	有 ○ (公表 ・非公表 ○) ・ 無 ・ 作成予定有		
人材名簿が有る場合	掲載人数	1,529 人 (平成 17 年 4 月現在)	
	媒体:	電子ファイル	
	対応OS:	windows	
その他	人材育成事業の実施の有無	有 ○ ・ 無	
	委員の公募	有 ○ ・ 無	
	その他 (事前協議制導入)		

(＊) 平成17年4月1日現在で設置義務のある審議会等のうち、平成17年2月に内閣府が把握したもの
(参照：別表1(都道府県)、別表2(政令指定都市))

調査時点コード：管理職の調査時点を選び、下欄にご記入ください。
「その他」を選択された場合にはこの欄の3に調査時点をご記入ください。

1 平成17年4月1日 2 平成17年5月1日 3 その他：平成 年 月 日

7 女性公務員の採用・登用状況

(1) 管理職の在職状況

(1)管理職の在職状況						調査時点コード		1
		管理職総数 (人) (A)	うち女性管理職 数 (人) (B)=(C+D+E)	女性の割合 (%) (B/A)	女性管理職の内訳			
					部局長クラス (人) (C)	次長クラス (人) (D)	課長クラス (人) (E)	
本庁	計	459	15	3.3	4		11	
	うち一般行政職	434	9	2.1	2		7	
支庁・ 地方 事務所	計	589	63	10.7	25		38	
	うち一般行政職	386	13	3.4	5		8	
再掲	警察本部							

(2) 女性公務員の採用状況

平成16年4月1日～平成17年3月31日

	総 数 (人)	うち女性数 (人)	女性比率 (%)
上 級	137	44	32.1
うち 警察本部			
中 級	53	44	83.0
うち 警察本部			
初 級	26	9	34.6
うち 警察本部			

(3) 女性登用・採用のための措置 *実施しているものに○を付してください。

1. 女性の採用目標の設定	具体的目標 ()
2. 女性の管理職登用目標の設定	具体的目標 ()
3. 女性職員の採用・登用に関する計画の策定	
4. 上記3の計画の策定、実施に実質的に関与する「女性職員の採用・登用拡大担当者」の設置	
5. 女性職員の採用・登用の状況や上記3の計画の進捗状況等に関する庁内の意見交換等の場の設置	
6. その他 (内容:)	

8 男女共同参画・女性のための総合的な施設の設置

名 称	札幌市男女共同参画センター		(単独施設	・ 複合施設	○)
設置年月日	平成15年9月1日				
管理・運営主体	都道府県・政令指定都市(担当部局:) 財団・公社(名称: 財団法人 札幌市青少年女性活動協会)				
職員数	常勤	17	人、非常勤	人	予算額 平成17年度 90,965 千円
主な事業	*実施しているものに○を付し、主な事項を記入してください。 ○ 1. 広報啓発(主な事項: 男女共同参画セミナー、機関紙(りぶる)の発行) ○ 2. 調査研究(主な事項: 男女共同参画学習会) ○ 3. 相談事業(主な事項: 総合相談、法律相談、心とからだ相談、人権相談、仕事の悩み相談) ○ 4. 交流促進(主な事項: カルチャーナイト) ○ 5. 国際交流(主な事項: 異文化を知るセミナー) ○ 6. 健康増進(主な事項: 健康講座) ○ 7. その他(主な事項: 学生のためのキャリア形成講座、再就職準備講座)				

9 男女共同参画・女性関係事業を推進するための基金・財団の設立(施設の管理運営の実施団体を含む。)

名 称	財団法人 札幌市青少年女性活動協会		基金・基本財産額	10,000千円
設置年月日	昭和55年4月1日		出資者	札幌市
主な事業	*実施しているものに○を付し、2の場合は主な事項を、3は名称を記入してください。 ○ 1. 男女共同参画・女性のための施設運営(前項に該当する施設) 2. 直接事業(施設運営に該当するものを除く。) ○ 広報啓発(主な事項:) ○ 調査研究(主な事項:) ○ 相談事業(主な事項:) ○ 交流促進(主な事項:) ○ 国際交流(主な事項:) ○ 健康増進(主な事項:) ○ その他(主な事項:) 3. 市町村・民間団体補助事業(名称:)			

10 民間団体(女性団体等)との連携

地方公共団体と民間団体(女性団体等)との連携

*該当するものに○を付してください。
○ 1. 民間団体の組織化(へ)
2. 地方公共団体と民間団体との意見交換会の開催
○ 3. 地方公共団体からの民間団体への各種情報提供
○ 4. 地方公共団体から民間団体への助成金の交付
5. 地方公共団体から民間団体への事業委託
6. 地方公共団体と民間団体との共催事業の開催
7. その他(主な事項:)

民間団体(女性団体等)のネットワーク

各種女性団体 連絡協議会等 の結成の有無	有 ○ 無	名称等	札幌市女性団体連絡協議会	加盟団体数	36
				会員数	約2万人
ネットワーク活動	*実施しているものに○を付してください。 ○ 1. 定例会議(情報交換会等)の開催 ○ 2. 機関誌の発行 3. 広報啓発パンフレット作成 4. その他(内容:)				
動向	最近の民間団体の動向について記入してください。				

11 市町村との連携及び市町村への指導・助言状況

*該当するものに○をつけてください。	
1. 担当者連絡会議を開催	
2. 市町村職員研修会を開催	
3. 市町村アドバイザー養成講座等の開催	
4. 関係情報の収集提供	
5. 審議会等女性登用の働きかけ	
6. 補助金等の交付	名称: _____ 交付先: _____
7. その他(内容:)	

12 広報・啓発、調査等

男女共同参画・女性に関する広報・啓発、調査等(平成17年度予定)

年次報告・広報誌等	男女共同参画情報誌「りぷる」の発行、「男女共同参画さっぽろプラン」年次報告書		
テレビ、ラジオの番組提供等	予定なし		
インターネットホームページ	有	アドレス	http://www.city.sapporo.jp/shimin/danjo/
		情報内容	札幌市の男女共同参画施策の紹介
		情報発信元	札幌市(市民まちづくり局男女共同参画推進室男女共同参画課)
	無	今後開設する予定	有 ・ 無
		(予定有りの場合) 開設予定時期	
その他の広報・啓発活動			
調査・研究			

男女共同参画の視点からの広報・出版物のガイドライン等の策定状況

名 称	札幌市職員のための公的広報の手引		
策定年月日	平成 16 年 3 月 31 日		
(現在策定していない場合) 今後の策定予定の有無	有 ・ 無		

13 職員研修の実績状況

(1) 男女共同参画・女性問題に関する職員研修の実施 *実施しているものに○をつけてください。

- 職員向け男女共同参画・女性問題についての講演会、研修会等を実施
- 一般職員研修に、男女共同参画・女性問題の講義等を組み入れ
- 国、民間等が行う男女共同参画・女性問題に関する研修に職員を派遣

(2) 女性職員の研修受講への配慮 *実施しているものに○を付してください。

- 女性職員を対象とした能力開発や管理職登用のための研修を実施
- 研修受講職員の男女比を配慮
- その他(内容:)

→ 実施している男女共同参画・女性問題に関する職員研修の具体的内容 *記載欄が足りない場合は増やしてご記入ください。

研修名	対象者	人数	回数及び時間	内容	備考
職員向け男女共同参画・女性問題についての講演会、研修会等					
区男女共同参画・事業関係職員研修	各区関係職員	38 人	4回、各2H	男女共同参画事業に関する意見交換等	
男女共同参画研修	課長職	100 人	1回、1.5H	本市の男女共同参画施策の体系・進捗状況等	
		人			
		人			
		人			
		人			
		人			
		人			
		人			
男女共同参画・女性問題の講義等を組み入れた一般職員研修					
新採用職員研修	新採用職員	238 人	1回、1H	男女共同参画の推進について	
新任校長・教頭研修	新任校長・教頭	59 人	1回、1H	男女共同参画社会	
		人			
		人			
		人			
		人			
		人			
		人			
		人			
職員を派遣している国、民間等が行う男女共同参画・女性問題に関する研修					
内閣府の基礎研修	係長	1 人	1回、9H	男女共同参画に関する基礎研修	
内閣府の苦情処理研修	職員	1 人	1回、8.5H	男女共同参画に関する苦情処理研修	
内閣府の政策研修	課長	1 人	1回、10.5H	男女共同参画に関する政策研修	
		人			
		人			
		人			
		人			
		人			

14 担当局(部)課(室)所管の平成17年度男女共同参画・女性関係予算

事 項	16年度予算 (千円)	構成比(%)	17年度予算 (千円)	構成比(%)	備考
関係予算総額(施設整備費を除く)	351,770	100.0	313,801	100.0	
上記関係予算が一般予算総額に占める割合	0.0433	%	0.0395	%	
男女共同参画・女性のための施設整備費	0		0		
関係予算(施設整備費を除く)の内訳 * 記入欄が足りない場合は適宜増やしてご記入ください。ただし、その際は自動計算によって計算される小計欄・合計欄の計算式を調整願います。(計算式は消さないでください)					
1. 委員会・懇話会等の開催経費 (内訳)	1,287	0.4	2,067	0.7	
・ 男女共同参画審議会	1,287	0.4	2,067	0.7	
・					
・					
・					
・					
2. 男女共同参画に関する条例・計画等の作成・改定経費 (内訳)	0	0.0	0	0.0	
・					
・					
・					
3. フォーラム・シンポジウム等の開催経費 (内訳)	2,157	0.6	2,157	0.7	
・ 女と男のための講演会	1,557	0.4	1,557	0.5	
・ 暴力に関する講演会	600	0.2	600	0.2	
・					
・					
4. 人材育成研修・啓発講座等の実施経費 (内訳)	260	0.1	494	0.2	
・ 男女共同参画リーダー事業	260	0.1	494	0.2	
・					
・					
・					
5. 市町村・民間団体補助 (内訳)	3,972	1.1	850	0.3	
・ 民間団体補助金・賛助会費	3,972	1.1	850	0.3	
・					
・					
6. 苦情処理、女性に関する相談に係る経費 (内訳)	0	0.0	0	0.0	
・					
・					
・					
7. 広報活動経費 (内訳)	900	0.3	900	0.3	
・ 男女共同参画ガイド(小冊子)の作成	0		900	0.3	
・ 暴力に関するリーフレット作成	900	0.3			
・					
・					
8. 国際交流・海外派遣事業経費 (内訳)	4,400	1.3	1,000	0.3	
・ 男女共同参画国際交流事業費	4,400	1.3	1,000	0.3	
・					
・					
9. 男女共同参画・女性のための施設管理運営経費 (内訳)	103,230	29.3	90,965	29.0	
・ 男女共同参画センター運営管理費	103,230	29.3	90,965	29.0	
・					
・					
10. その他 (内訳)	235,564	67.0	215,368	68.6	
・ 男女共同参画事業費	13,984	4.0	13,067	4.2	
・ 各区男女共同参画推進事業	7,030	2.0	6,010	1.9	
・ DV施策推進事業費			4,500		
・ 人権啓発事業費			6,230		
・ エルプラザ維持管理費	211,364	60.1	185,561	59.1	
・ 男女共同参画に関する企業の意識調査	3,000	0.9			
・ 女性に対する暴力対策事業費	186	0.1			

15 平成17年度実施予定行事

* 実施予定のあるものに○をつけてください。

- 1.委員会・懇話会の開催
- 2.フォーラム・シンポジウムの開催
- 3.人材育成研修・啓発講座
- 4.国際交流・海外派遣事業の実施
- 5.男女共同参画週間、暴力をなくす運動の実施
- 6.その他の行事

[illegible]